**２０２３年度**

**第４８回全国視覚障害者情報提供施設大会（山形大会）**

**開催要項**

テーマ　　情報共有社会の実現をめざして

―アクセシブルな資料を提供するために私たちができること―

目的　　　　今、視覚障害者の情報保障は大きな転換期にある。今大会は、多種多様な情報資源を必要な時に必要な利用者へ繋ぐため、誰ひとり取り残さない、利用しやすい図書館サービスとはどうあるべきかを考える場を持つこととする。

2019年６月に読書バリアフリー法が制定・施行され、国と地方公共団体等に対して、視覚障害者等が利用しやすい書籍及び電子書籍等の製作と販売が促進されるための施策を講ずることが明記された。視覚障害者等の近い未来の読書の選択肢には、利用しやすい市販の電子書籍が加わることになるだろう。これは同時に、私たちが培ってきた製作力をどういった方面や分野で発揮していくべきかを見つめ直す機会にもなる。

一方で、市販の電子書籍を読めない・読みづらい利用者のことも忘れてはならない。視覚障害者等が使用する情報支援機器に関して、機器購入時の公的補助や操作サポートを受ける際の地域差や、活用スキルの個人差による情報格差が生じている現実がある。そのため、機器を活用したいが操作講習を受ける機会がない、機器の操作が苦手なために旧来の慣れた方法での情報取得を希望する等の利用者ニーズも潜在している。

私たちに必要なのは、まず、利用しやすい電子書籍の規格や、施設・団体が製作すべき書籍（資料）の精査、情報支援機器の利活用の支援、出版に関する最新情報などを整理し、その知識を深めること。そして居住地によって受けられる図書館サービスと情報の取得に格差が出ないよう、利用者の読書権の保障を担保するために、劇的に変化する時代に遅れることなく次なる事業を展開することである。

「国や地方公共団体が提供する通知等」「国立国会図書館が提供する障害者用データ」「地域の公共図書館が提供する電子図書館サービス」「出版社が提供・販売する電子書籍」等について、必要とする利用者へ繋ぐ役目を果たすために求められる専門性とは何か。情報保障へ繋がる図書館サービスとは何か。「書籍（資料）」と「図書館」のアクセシビリティ（利用のしやすさ）について考える場を持つことを提案する。あわせて昨年制定・施行された「情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」についても学ぶ機会とする。

今大会は、「自分事として考える」をキーワードに、各地の職員が現状を知り、新たな課題を分かち合い、情報や意見を交わす場を持つことで、未来のサービスへ繋げる大会としたい。

主催　　　　特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会（全視情協）

担当　　　　　全視情協東北・新潟・北海道ブロック

主管施設　　　山形県立点字図書館

後援（予定）　厚生労働省、文部科学省、山形県、山形市

社会福祉法人日本視覚障害者団体連合、社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会、全国盲学校長会、公益社団法人日本図書館協会、公益財団法人鉄道弘済会、特定非営利活動法人全国聴覚障害者情報提供施設協議会、

特定非営利活動法人山形県視覚障害者福祉協会、山形市視覚障害者福祉協会、一般財団法人山形コンベンションビューロー

協賛（予定）　毎日新聞社点字毎日

期日　　　　　２０２３年１０月１０日（火）～１１日（水）

会場　　　　　山形テルサ

山形市双葉町１－２－３（〒990-0828）

電話　023-646-6677

地図　https://yamagataterrsa.or.jp/access/

参加費　　（１）全視情協会員およびサピエ施設・団体会員　一人　４,０００円

（２）その他（上記会員以外）　一人　６,０００円

参加申込み・問い合わせ

別紙「参加申込書」に記入の上、メール添付で８月３１日（木）までに

大会事務局へ。

大会事務局　２０２３全視情協山形大会事務局（山形県立点字図書館）

山形県山形市十日町１－６－６（〒990-0031）

電話　　023-631-5930

ＦＡＸ　023-627-1118

Eメール　yamaten@ic-net.or.jp

**２０２３山形大会 日程**

期日　　２０２３年１０月１０日（火）～１１日（水）

会場　　山形テルサ（山形市双葉町１－２－３）

１０月１０日（火）

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 内容 |
| 13:00～13:15 | 開会式 |
| 13:15～17:00 | 全体会第１部パネルディスカッション「電子書籍ってどだなだず？（どういうもの？）」第２部シンポジウム「ＩＣＴでどうなる？読書と図書館の未来予想図」 |
| 18:30～20:30 | 交流会（会場：ホテルメトロポリタン山形） |

１０月１１日（水）

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 内容 |
| 9:00～12:00 | 第１分科会（全職員対象）第１部【サービス委員会担当】「書誌の基本をおさえて利用者のニーズに合ったサービスを！～書誌を通して考える図書館サービス～」第２部【理事会担当】「施設ＰＲと地域連携～きて・みて・聞いて！点字図書館！」 |
| 第２分科会（点訳担当職員対象）【点訳委員会担当】「ウィズコロナ・アフターコロナ時代の点訳者養成講習・ボランティアのスキルアップ・資料製作を考える」第１部　講演「触図を通して点訳の専門性と将来性を考える」第２部　情報交換アンケート結果報告、ディスカッション |
| 時間 | 内容 |
| 9:00～12:00 | 第３分科会（音訳・録音担当職員対象）【録音委員会担当】「みんなで考えよう「サピエ図書館」の録音図書の質について～審査を改善のチャンスに！　課題・解決策を共有して今後の力に変える～」１．ここは必ずチェック！質の高い音声デイジーデータ製作の決め手２．悩みはみんな同じ！事例をヒントに製作の見直しを考えてみよう |
| 12:10～13:00 | ブロック会議（関東ブロックのみ実施） |
| 13:30～14:00 | 厚生労働省講演「障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律（情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法）（予定）」 |
| 14:00～14:30 | 式典宣言・決議 |
| 14:30～15:30 | ・分科会報告・全視情協報告・閉会式 |

**機器展**

１０月１１日（水）10:00～16:00